

分子構造総合討論会開催地・担当一覧（昭和45年以降）

昭和45年(1970)	東京	電通大
昭和46年(1971)	京都	京大工
昭和47年(1972)	仙台	東北大理
昭和48年(1973)	名古屋	名大理
昭和49年(1974)	東京	東大理
昭和50年(1975)	大阪	阪大理
昭和51年(1976)	東京	東工大理
昭和52年(1977)	札幌	北大理・応電研
昭和53年(1978)	広島	広大理
昭和54年(1979)	東京	東大物性研・教養
昭和55年(1980)	福岡	九大理
昭和56年(1981)	京都	京大理
昭和57年(1982)	東京	学習院大理・お茶大理・早大理工
昭和58年(1983)	仙台	東北大理
昭和59年(1984)	名古屋	名大理・分子研
昭和60年(1985)	東京	東大理
昭和61年(1986)	大阪	阪大基礎工
昭和62年(1987)	金沢	金沢大薬・理
昭和63年(1988)	東京	電通大
平成元年(1989)	札幌	北大理・応電研
平成2年(1990)	福岡	九大総合理工・理
平成3年(1991)	横浜	慶応大理工
平成4年(1992)	京都	京大工
平成5年(1993)	東広島	広大理
平成6年(1994)	東京	東工大理
平成7年(1995)	仙台	東北大理
平成8年(1996)	福岡	九大理
平成9年(1997)	名古屋	名大理・工・人情・情文・分子研
平成10年(1998)	松山	愛媛大理
平成11年(1999)	大阪	阪大理
平成12年(2000)	東京	東大総合・理・工
平成13年(2001)	札幌	北大理・工・電子研
平成14年(2002)	神戸	神戸大分子フォト・理
平成15年(2003)	京都	京大院理・工・化研
平成16年(2004)	広島	広島大院理・Q u L i S・総科・広島市大情報
平成17年(2005)	東京	東工大

共催

日本化学会・日本化学会関東支部・応用物理学会

分子構造総合討論会2005役員

実行委員長 榎 敏明 (東工大院理工)

実行委員 阿竹 徹 (東工大応セラ研)、石谷 治 (東工大院理工)、市村禎二郎 (東工大院理工)
植草秀裕 (東工大院理工)、小國正晴 (東工大院理工)、海津洋行 (東工大院理工)
金森英人 (東工大院理工)、川路 均 (東工大応セラ研)、北島昌史 (東工大院理工)
河内宣之 (東工大院理工)、櫻井実 (東工大バイオ)、渋谷一彦 (東工大院理工)
鈴木正 (東工大院理工)、中澤康浩 (東工大院理工/阪大院理)
中村一隆 (東工大応セラ研)、福井賢一 (東工大院理工)、藤井正明 (東工大資源研)
松下道雄 (東工大院理工)、森 健彦 (東工大院理工)
山下敬朗 (東工大総合理工)、和田昭英 (東工大資源研)

プログラム委員 上記委員の他

浅野素子 (東工大院理工)、河合明雄 (東工大院理工)、橋本健朗 (首都大)
立川仁典 (横浜市大)